



会報

DISTRICT 353
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



マツタケ

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひ さ ご や
例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 鈴木 善 作
幹 事 高 橋 辰 美

Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 780 号 1974. 11. 19 (火) (曇) No.21

会報はご家族みんなで読みましょう

◆出席報告

本日の出席

会 員 数	68名
出 席 数	50名
出 席 率	73.53%

前回の出席

前 回 出 席 率	70.59%
修 正 出 席 数	59名
確 定 出 席 率	86.76%

欠 席 者

阿宗君、阿部(襄)君、森田君、半田君、早坂(源)君、山本(隆)君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、今野君、海東君、田中君、中江君、嶺岸君、三井(徹)君、三浦君、齋藤(信)君、富樫君、上野君

メークアップ

佐藤(忠)君一酒田東R・C
藪田君一新潟R・C

風間君一秋田北R・C

安藤君一温海R・C

佐藤(衛)君、小池君、嶺岸君、高橋(正)君、中野(清)君、富樫君、佐藤(正)君一鶴岡西R・C

◆ビジター

佐藤成生君、上野十九治君、原田行雄君、菅原松雄君一鶴岡西R・C

◆点 鐘 12:30 鈴木会長

◆ロータリーソング 奉仕の理想

◆本日のビジター紹介 S・A・A

◆本日のゲスト紹介及び歓迎のことは

会 長

◆会長報告

◆ゲストスピーチ

荘内BK 齋藤実氏

◆幹事報告

◆他

昭和49年11月12日

鶴岡ロータリークラブ会長

鈴木善作殿

株式会社 鹿児島銀行

頭取 鷹野孝徳

拝啓秋冷の候ますますご清祥の段お慶び申し上げます

さて先般鶴岡、鹿児島兄弟都市盟約5周年記念式典参列のため錦地訪問の節は、誠にご懇切なるご接待に預り厚く御礼申し上げます

貴クラブとの姉妹クラブ鹿児島西クラブの代表者がこの度折悪しく訪問出来ず、小生が代役を勤めたような次第でございますが、帰鹿後御地での模様等つぶさにお伝えしておきました。

今後の両クラブのご親交とご発展を心からお祈り申し上げます。

また帰途に際しましては早朝にもかかわらずお見送りまでいただき、ご芳志のほど厚く御礼申し上げます。お蔭をもちましてたいへん有意義な旅程を終え無事帰鹿いたしました。有難うございました。

向寒の御呉々もご自愛遊ばされますようお祈り申し上げます 敬具

クラブ会報編集者用 11月号より

親展： 会報編集者各位

1959年——アイディアの当たり年

1959年12月付の古い報告に、米国テネシー州カーセージ・ロータリー・クラブ会報の編集者が、公式名簿からアルファベット順に選んだ海外の10ロータリー・クラブにその会報を一冊ずつ送ったと記されています。

それは当時よいアイディアとして報告された訳でしょうが、今日でも矢張りそうだと思います。これを今年度のあなたのクラブのプロジェクトにされては如何？

○世界随一の駿足ロータリアン

「1973年6月末に、サクラメント・ロータリー・クラブの会員歴12年のロータリアン・ケン・カーナイン氏（66才）はロスアンゼルスで行なわれた年次高齢者オリンピック・ゲームで、100メートル短距離レースに13.3秒、400メートル中距離レースに65秒の世界記録で優勝した。」挑戦者はいたのか？
詳細は11月号ロータリアン誌で。

○ローマ法王ロータリーを賞讃

ローマ法王パウロ6世は、最近バチカン市で開かれたロータリアンの会合で次のように話された。「奉仕はあなた方ロータリアンのモットーである。われわれは皆さんのクラブの徽章にそれが刻まれているのを知っている。われわれはただ、あなた方が人類の共通の利益のために献身するという方針にそってますます努力されるよう願うのみである。

それには、誠実な心、そして若者たちに奉仕の理想を伝えるためにいつでも犠牲になる心構えが必要である。」

国際ロータリーの公式の色は濃紺色と金色である。（1929年ダラス大会決議）

○1974年10月10日現在のR・I・の重要統計

ロータリー・クラブ数	16,162
ロータリアン数	758,750
国および地理的地域数	151

○ローターアクトとは

これは、三つの主要奉仕分野のそれぞれにおいて毎年少くとも一つの主要計画とその他さまざまな活動を行なうためにつくられた青年（18～28才）たちの奉仕クラブである。

詳細についてはパンフレット6119—J、ローターアクトの提唱を参照されたい。

○インターアクトとは

これは、大学課程直前の4カ年間に在学中の生徒に、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神で相共に働く機会を与えるものであ

る。詳細はパンフレット6070—J、インター
アクトの提唱を参照のこと。

○ロータリーにもっと多くの「イエス・マ
ン」を

カナダ、オンタリオ州のウィンザー・ロー
タリー・クラブの会報編集者は次のように書
いている。「イエス・マンとは、普通、自分
の雇主とかその他の権力ある人たちにいつも同
調していれば得をするものだと思っている人
と考えられている。

しかしロータリーが必要としている「イエ
ス・マン」はこの種類のものではない。それ
は、実行力のあるリーダー、推進者、そして
教養ある市民を言うのである。このような
「イエス・マン」は、地域社会のこと、学校
のこと、環境について、また一般市民の自尊
心に対して関心を持っている。そして改善の
必要が起こったとき、起立して、「イエス
(賛成)、さあ皆さん、市民のために力を合わ
せて改善にとりかかろうではないか」と発言
するのは「利他的精神と物事をやりぬく能力
に対する自信に満ちた」このタイプの「イエ
ス・マン」なのである。

○ロータリー財団……私の命の恩人

「私がよく人に言うことは、ロータリー財
団は本当に私の命を助けてくれたと……今か
ら9年前私はロータリー財団の大学院課程奨
学生に選ばれてアメリカ大陸諸国間の理解を
増進したいと思っていた。勿論当時私は自分
が話していることがどうということなのかほと
んどわかっていなかった。

しかし私の頭の中は異国情緒豊かなラテン
・アメリカ諸国の文化を研究しその地を旅行
できるチャンスに対するすばらしい考えでい
っぱいだった。そのとき私は奨学金による経
験がどのように私の人生を変え、新しい方向
へ発展するかなどとは夢にも考えなかつ

た。」これは11月号ロータリアン誌に掲載さ
れているトーマス・ディアジー・クイン寄
稿の感激をこめた物語の一節で、一人の財団
奨学生の人生がどのように変わったかが語られ
ている。

○多くの人がロータリーを定義づけるのに
努めてきた……

……しかしハリー・ラウダー卿は、奉仕の
冒険の中にある彼の言葉によると、「私は常
にロータリーを前方の明り……標識……にた
とえていた。」あなたのロータリーの定義を数
語にまとめ会報編集部へ投稿されたい。それ
らはクラブ会報に発表されることになってい
る。

○年齢上のハンディキャップにたえながら、
若者たちに有利な「年齢まかせの勝負」
を強いられる老人たち

「しかし、」ロータリアン誌特別号(1974年
12月)の年齢と老化と題する記事は続けて
次のように述べている。「次の世代の人たち
はもっと公平なルールでゲームを行なうであ
ろう。」

「われわれの大半の者は、いつか自分が年
取ったことに気づくこと、そしてそのとき自
分はどうなっているかということと今現在の
自分とはほとんど関連がないのだということ
に半ば無意識に不安を感じている。世の中に
これほど現実から未来を予測することが難し
い問題が他にあるだろうか?」

○徐々に形をととのえたロータリー徽章

「1912年の国際大会はロータリー徽章の基
本的デザインとして歯車を採用した……そし
て1922年にロータリー徽章の考案、採択、保
全の権限が大会に与えられ、その結果6本の
幅と24の輪歯および一つの楔穴を持つ現在の
歯車が採択された。」

○1975年2月23日の国際ロータリー創立70周年記念行事を今1から計画されたい。

○言葉について

英語は世界で最も多くのロータリアンに使われている言葉である。その次に多く使われているのは何語か？答：日本語。本ロータリー年度当初、日本のロータリー・クラブ数は1,225、ロータリアンは64,472名であった。

○ロータリーの精神を振るい起こせ

「ロータリーの力は、ロータリアンの一人一人が、他人のために尽くすという奉仕の理想に自らを献げることから生れるのである。これがロータリーの精神である。」

——R・I・会長ウィリアムR・ロビンズ

○あなたと、そして自由への道

「ロータリー・クラブは、自由と人権について剩すところなく討論することのできるフォーラムを提供します。このような審議によって各ロータリアンは、ロータリーの原則、自分の住んでいる地域社会の事情、並びに自分自身の——そして自分の友人たちの——洞察力に基いた、自分の結論をまとめることができるのです。

自由を防衛するにしろ、しないにしろ、それは自分の住んでいる処です……主たる任務は地域社会になればなりません。そしてロータリアンが人権擁護のためにその感化力を最も有効に発揮しうるのは、其処、即ち、自分の郷里なのです。」

……平和への七つの道より

○飛行、ヨット、無線

共通の趣味、道楽を持つロータリアンの世界親睦活動に仲間入りしようかと考えておられる方は、早速文献東京事務所パンフレット429—J、ロータリアンの世界親睦活動

(1部無料)を注文されたい。

これには、飛行、狩猟、魚釣り、写真、カーリング(水上遊戯)、鉄道模型、音楽、キャラバン式旅行、ヨット、録音テープ、ゴルフ、アマチュア無線、ロータリー関係の切手収集、休暇旅行、国際美術、古銭学、チェス、乗馬、スキーその他新しいロータリー親睦活動に興味を持つロータリアンのために各グループの情報入手先が記載されている。

○世界中のロータリー・クラブの1クラブ当たり平均会員数は47名である。

353地区 年次大会出席に対する礼状

講啓 仲秋の候 去る10月12、13日当地に於て開催の国際ロータリー第353地区年次大会に御多用のところ御来臨賜り誠にありがとうございますございました

おかげさまで国際ロータリー会長代理原田秀雄先生を迎え多数の来賓並に約1,000名のロータリアンと家族の方々が一堂に会し成功裡に会を終了することができましたことを厚く御礼申し上げます

以上寸楮を以て御礼申し上げる次第です
敬 具

昭和49年10月吉日

国際ロータリー第353地区

ガ パ ナ ー
大 原 誉 一 郎
地 区 大 会 委 員 長
下 田 与 吉
福 島 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 長
渡 辺 正 之

スピーチ等には要旨で結構ですので、原稿を会報委員会にお渡し下さいます様重ねてお願い致します。御協力下さい。